

ゆくはし市議会だより



PICK UP

令和5年10月29日にウィズゆくはしで「ゆくはしふくしまつり」が開催されました。多数の福祉団体さまの出演に加え、園児たちによる和太鼓や鼓笛隊の演奏なども行われました。

令和4年度行橋市一般会計歳入歳出決算を可決

令和4年度の歳入決算の総額は、324億9,222万680円、前年度対比6.6%の減、歳出決算の総額は、315億2,813万2,347円、前年度対比7.3%の減。歳入歳出を差引した形式収支額は、9億6,408万8,333円の黒字、翌年度へ繰り越すべき財源1億1,245万2,588円を差し引いた実質収支額は8億5,163万5,745円の黒字決算となりますが、財政状況を示す経常収支比率は92.4%であり、前年度比3.6ポイントの増、実質公債費比率は6.8%であり、前年度比0.5ポイント増加している状況です。

各常任委員会で審査を行い、本会議最終日に賛成多数で認定されました。

Index

- 9月定例会の概要、委員長報告、特別委員会の中間報告…2～5
- 人事案件…5 / 一般質問…6～11 / 議会日誌…11
- 9月定例会の議決結果…12



次回12月定例会は

12月5日(火) 10時 開会予定

詳細は議会事務局へ
お問い合わせください。
行橋市議会事務局
TEL0930-25-9633

9月定例会傍聴者 / 延べ45人



9月定例会の概要

開会

9月 5日

- ・議席の一部変更
- ・会期決定（9月5日～9月27日）
- ・諸般の報告
- ・議案の上程・提案理由の説明
- ・委員会の中間報告（議会改革調査特別委員会）

詳しくは
4ページへ

特別委員会

9月 5日

- ・公有地の占有に関する調査特別委員会

一般質問等

9月11日

- ・井上倫太郎議員、面岡淳輔議員、徳永克子議員、小堤千寿議員

9月12日

- ・鳥井田幸生議員、瓦川由美議員、小坪慎也議員、田中次子議員

9月13日

- ・大池啓勝議員
- ・議員提出に係る事案の上程、提案理由の説明
- ・議案に対する質疑、委員会付託

一般質問の概要は
6～11ページに
掲載しています。



常任委員会

9月13日～26日

- ・総務委員会、文教厚生委員会、建設経済委員会で（所管ごとに執行部から詳しい説明を受けて審査し、各委員会での可否を決定）

特別委員会

9月13日

- ・議会改革調査特別委員会

閉会

9月27日

- ・審査終了事案の上程
- ・委員長報告（各常任委員長が委員会での審査結果を報告）
- ・質疑・討論・採決（委員長報告への質疑及び反対・賛成討論の後、議会としての可否を決定）
- ・新たな議案の上程、提案理由の説明、質疑、採決
- ・決議・意見書の上程・質疑・討論・採決
- ・委員会の中間報告（公有地の占有に関する調査特別委員会）
- ・議会閉会中の所管事項調査要求

詳しくは
5ページへ

令和5年度予算〈9月補正後〉

一般会計

312億5,734万7千円

(補正額4億3,468万9千円)

補正予算の概要

今回の補正では、大雨に伴う災害復旧に要する経費や、私立保育所等に対して電気代・燃料費の上昇分を補助する経費、総合公園の長寿命化に伴う施設の改修経費、令和4年度決算の精算に伴う経費などが計上されました。

全員協議会が開催されました。

令和5年9月5日（火）北九州圏域における水道事業の広域連携について、全員協議会が開催されました。市長、環境水道部長をはじめ、関係所管が説明者として出席し、会議が進められました。

行橋市及び荊田町は、主要な水源である油木ダムの貯水量が降雨の影響を受けやすく、比較的少雨だった令和元年及び令和4年度等にダム貯水率が低下したこ

とを受けて渇水対策本部を設置しており、安定水源の確保が喫緊の課題となっています。

全員協議会では現在の計画、事業効果及び今後の課題についての説明がなされ、議員からの質疑が行われました。



常任委員会の報告

各常任委員会で議案の審査を行い、本会議時に各委員長から報告されました。内容の一部を抜粋してご紹介します。

※ ○↓【委員長】 ○↓【副委員長】

総務委員会

- ◎矢野潤一 ○徳永克子 二保茂則 小坪慎也 井上倫太郎 小見祐治
- 【審査案件】 9件
- 条例3件 ●財産の取得1件
- 補正予算2件 ●決算3件

議案第79号 令和4年度 行橋市一般会計歳入歳出決算

審査における質疑の主な内容及び意見等については次のとおりです。

財政課では、令和4年度の決算をどのように評価しているのかを質したところ、令和4年度は工藤市政の初年度ということで、主な取り組みとしては、まず事業の見直しが行われたと認識しており、その結果、地方債残高が減少し基金残高が増加したということから判断すると健全な財政運営であった、との答弁を受けております。

契約検査課では、入札制度のあり方について、市長と担当課においての協議の進捗状況について質したところ、前担当者からの引継ぎでは、入札制度に関する情報や県内の入札制度の状況の調査結果など担当課として持ち合わせている

情報については市長に報告していると聞いていて、との答弁を受けております。それを受け委員より、今の担当課からの話を聞く限り、半年以上前から担当課と市長との協議は進んでおらず、すでに市長の判断待ちという状態に思える。今年6月には工事入札制度に関する請願も採択されていることから市長には入札制度の方向性について決断をしていただきたいとの要望が出されております。

税務課では、固定資産税について、委員より、人が住んでいない家屋が増えてきており、その家屋を取り壊すと土地にかかる税金が上がるため、倒壊しそうな家屋でも取り壊しを躊躇するケースが増えている。安全面や景観の観点からも家屋を取り壊した後の土地に対する税金を軽減できるような市独自の政策を検討していただきたいとの要望が出されております。

審査終了後、取りまとめの中で、書類を保管するキャビネット等の鍵がないところが多数あるとのことに対して、委員より、個人情報保護の観点からも、早急に施錠できるキャビネット等の購入を検討していただきたいとの要望が出されております。採決の結果、議案第79号のうち、当委員会所管部分につきましては、委員賛成多数で、認定すべきであると決しました。



消防庁舎を現地調査

文教厚生委員会

◎瓦川由美 ○西田憲司 豊瀬尉 西岡淳輔 藤本巧一 田中次子

- 【審査案件】 7件
- 条例1件 ●補正予算3件
- 決算3件

議案第72号 一般会計補正予算

今回の当委員会所管部分の補正は、2,782万6千円の増額を行おうとするものであります。

審査終了後、とりまとめの中で、委員より、令和2年度から令和4年度まで毎年9月定例会に補正予算として計上され、実施された妊婦及び18歳以下の子どもを対象としたインフルエンザ予防接種事業について、今年度は新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、5類感染症となったことや、財源としていた新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金が終了したことなどから、コロナ禍前の状況に戻し助成は行わないと報告を受けましたが、京築地域では当市以外の自治体が事業実施をしていることなどから、事業の継続を希望する意見が出ております。また、今年度は助成しないことから、市民の方が混乱しないように、その周知徹底を図っていただきたい、との意見が出ております。採決の結果、当委員会所管部分につきましては、委員、全員一致で、可決すべきであると決しました。

当委員会所管部分の決算の概要は、予算現額174億8,115万9,000円に対し、執行済額162億1,522万2,552円、また、令和5年度への繰越額は2億5,011万8,000円となっております。令和4年度の主な事業として、福祉関係では、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金や、新型コロナウイルスワクチン接種事業のほか、健康づくり対策として、高齢者に対するインフルエンザ等予防接種事業などが実施されております。次に、教育関係では、学校施設の改修工事や、行橋市民体育館大型改修事業などが実施されております。

審査の中で委員より、児童・生徒相談センターについて、いじめ問題や不登校の相談件数が昨年に比べ増加している。相談に対応できる体制を整えること、また相談件数の減少、解決に向けて、相談内容を分析し、政策的に取り組んでいただきたい、との意見が出ております。さらに委員より、いじめや不登校問題を解決するには学校現場でのサポートも非常に重要である。現在、各学校の教職員の配置は、定数に比べ産休、育休等や初任者研修期間時の不足なども含め約18名の教員不足があることの説明を受けた。教職員の一人ひとりの負担が増えている。この配置については、都道府県の役割であることから、定数の配置を引き続き県に要望するとともに市としては、教職員不足により、増加している教員負担の軽減について、民間や大学等にサポートいただくなど教職員の補助や教職員のなり手不足解消に取り組んでいただきたい、との意見が出ております。

審査終了後、とりまとめ、採決の結果、当委員会所管部分につきましては、委員、全員一致で、認定すべきであると決しました。

建設経済委員会

◎大池啓勝 ○小堤千寿 田中健一

鳥井田幸生 藤本廣美 澤田保夫

【審査案件】12件

●条例1件 ●財産の取得1件

●補正予算4件 ●決算5件

●剰余金の処分1件

議案第72号 一般会計補正予算

当委員会、所管部分における補正は、1億835万4千円の増額を行おうとするものであります。

審査の中で、令和5年6月定例会において修正可決によって削除された都市公園長寿命化事業が、今回の補正予算案では、3,630万円と870万円減額して計上された。検討して、費用を削減したことは高く評価するが、当初から徹底したコスト管理をしていたいただきたい、との意見が出されております。

審査終了後、とりまとめ、採決の結果、議案第72号のうち、当委員会所管部分につきましては、委員、全員一致で、可決すべきであると決しました。

議案第79号 令和4年度 行橋市一般会計歳入歳出決算

当委員会、所管部分における決算の概要は、予算現額57億3,412万1,700円に対し、支出済額52億2,801万6,815円であり、また、翌年度への繰越額は、

3億3,618万7,000円となっております。

それでは、審査における、質疑の主な内容及び意見等について、ご報告いたします。

はじめに建築政策課では、市営住宅解体工事後の土地について、更地のままで草刈り費用が毎年掛かるため、活用方法について、検討していただきたい、との意見が出されております。

次に、土木課では、草刈り業務委託について、雑草の処分費用は重量に応じて高くなる。財政負担を抑えるため、どうすれば減量化できるのか、処分方法について環境課と協議していただきたい、との意見が出されております。

次に、都市政策課では、コロナの補助金終了後も市民の足を確保するため、公共交通機関への支援を検討していただきたい、との意見が出されております。

審査終了後、とりまとめの中で、決算審査における事業説明について、特に新規事業に關しては、事業の概要だけでなく、事業効果の分析を行い、成果や課題等についても、説明していただきたい、との意見が出されております。また、事業効果を分析した結果、事業効果がないと判断した事業については、当初予算に計上すべきではない、との意見が出されております。

採決の結果、議案第79号のうち、当委員会所管部分につきましては、委員、全員一致で、認定すべきであると決しました。

特別委員会の中間報告

特別委員会の活動について、本会議時に委員長から報告されました。

議会改革調査特別委員会

◎田中健一 ○瓦川由美

徳永克子 面岡淳輔 小堤千寿

西田憲司 矢野潤一 小見祐治

本委員会は、昨年9月28日の本会議において、「予算決算の審査方法、議会改革に関すること」を調査事項として設置され、本日までに計15回、委員会を開催し議論を重ねてまいりました。

本委員会の調査事項である「議会改革に關すること」のうち、「費用弁償」及び「公務活動費の用途基準等の見直し」については協議を終え、その結論については先の3月定例会にて報告を行ったところです。その後、委員会の中で協議を行った調査事項のうち、本委員会として統一した意見の取りまとめに至ったものについて報告いたします。

はじめに「委員会の映像配信」についてです。現在、本会議については録画配信を行っていますが、委員会については配信を行っておりません。委員からは、今まで以上に開かれた議会を目指すという趣旨のもと、委員会についても映像配信をするべきではないか、との意見が多数ありました。このことから、委員会の映像配信について

は、各委員会室に映像配信機器を整え、令和6年度より録画配信を行えるよう整備し、委員会の映像配信に係るルールの作成については、議会運営委員会において協議を願うこととしています。

次に「議員のハラスメント等に関する規定」についてです。現在、議員が議会外でハラスメント行為や侮辱の言葉、またヘイトスピーチなどを行った場合に、当該議員に対し必要な措置を講じる手続などについて、明文化されたものではありません。このことを踏まえ、議員自ら人格と倫理の向上に努めるため調査検討を行った結果、現行の行橋市政治倫理条例に議員のハラスメント等に関する規定を追加する条例改正案を本定例会中に提案できるよう進めているところとあります。

最後に「予算決算の審査方法」につきましては、委員会の種類や審査方式など様々な検討事項について協議を進めていますが、現在までに結論が出るには至っていません。今後も引き続き、議会のチェック機能を最大限に発揮できる委員会の審査方法を目指して議論を重ねてまいります。



公有地の占有に関する 調査特別委員会

◎大池啓勝 ○田中次子 徳永克子
二保茂則 田中建一 面岡淳輔
藤木巧一 瓦川由美 矢野潤一
小見祐治

当委員会は、令和3年9月定例会において、「行橋市大字蓑島字東崎、字将家保谷並びに同地先の占有に関する事」を目的として、設置され、本日まで、計11回、委員会を開催しましたので、その内容についてご報告いたします。

はじめに、海側に張り出した2か所の無願埋立地の払い下げ手続きについて、法人と個人が混在していることから、手続きに不備がないか県に確認するよう前回指摘したところ、福岡財務支局から随契売払いは、隣接地の所有者に限られることから、代表取締役個人へは払い下げできない、との回答があったとの報告を受けております。今後については、土地の名義を変更し、そのうえで改めて個人が払い下げを受ける意向であるとの報告を受けております。報告を受けて、当該、無願埋立地の構造物は、無断で市の堤防と接合しており、耐久性に疑問が残ることから、構造計算書の提出を求めるべきではないか、そして、その結果について委員会に報告していただきたい、との意見が出されております。また、今後、護岸工事等により、仮に無願埋立地の構造

物が破損したとしても、行政負担を求められないようにしていただきたい、との意見が出されております。

続けて、特別委員会で調査中であるにも関わらず、報告すらなく工藤市長が売却の同意書及び境界確認協議書に記名押印したことは、議会軽視ではないか、また、本来であれば構造計算書の提出を求め、耐久性に問題がないことを確認してから記名押印するべきであり、事務手続きに重大な瑕疵があるとの厳しい意見が出されております。

次に不法占有について、公有地である蓑島83511に越境していた建物の基礎部分等の撤去は確認できたが、整地されておらず、原状回復が完了したとは言えないことから、整地するよう求めるべきではないか、との意見が出されております。

その他、本件に関しましては、今後も引き続き、事実関係を精査の上、真実の究明に努めてまいらる所存であります。

100条調査権とは

自治会共済会が地方自治法第100条に基づき、地方公共団体の調査権を行使することです。

よのこの目的は、調査の目的を達成するために必要な調査を行うことです。



人事案件

令和5年9月27日、令和5年第19回行橋市議会9月定例会において議決を行い同意しました。

行橋市農業委員会委員の任命

繁永 國廣 (しげながくにひろ)

(定数13名)

委員任期が令和5年7月19日をもって満了していることから、5名提案され、そのうち1名が同意されました。

農業委員とは、農地の貸借・売買、農地転用許可等について、総会で審議・判断を行うのが主な役割です。地域の農業者や農業団体に候補者の推薦を求めるとともに、公募を実施し、議会の同意を得て市長が任命します

人権擁護委員候補者の推薦

神崎 誠 (かんだきまこと)

木藤 雅子 (きとうまさこ)

坂本 みさ子 (さかもとみさこ)

(定数10名)

委員任期が令和5年12月31日をもって満了することから、4名推薦され、そのうち3名が同意されました。

人権擁護委員とは、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしています。市町村長が人権擁護委員にふさわしい地域の候補者を選び、議会の意見を聞いた上で法務局(地方法務局)へ推薦します。

議員は公職選挙法で選挙区内において次のようなことが禁止されています。

- お祭りへの寸志
- スポーツ大会への差し入れ
- 近所へのお祝いなどの寄附をすること
- 年賀状等の時候の挨拶状を出すこと(答礼のための目筆によるものを除く)



また、議員に対する寄附の勧誘・要求も禁止されています。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。



令和5年9月定例会 一般質問



一般質問は、行政全般にわたって事務の執行の状況及び将来に対する方針について質問することです。9月定例会では、9名の議員が市政全般について質問し、市長などから回答を得ました。

内容の一部を抜粋し、質問と答弁の要旨を掲載します。

各議員記事の二次元バーコード（QRコード）から一般質問の動画をご覧になれます。

動画で観よう！



井上 倫太郎 議員 →7P



- ①長井浜公園を中心とした長井浜のあり方
- ②第6期行橋市障がい福祉計画及び第2期行橋市障がい児福祉計画
- ③工藤市長の市政運営

西岡 淳輔 議員 →7P



- ①福祉行政
- ②教育行政
- ③住環境問題

徳永 克子 議員 →8P



- ①学校教育行政
- ②子育て応援施策
- ③個人情報保護行政
- ④交通弱者対策
- ⑤築城基地問題

小堤 千寿 議員 →8P



- ①通学路・歩道の安全対策
- ②行橋市の目指す未来像
- ③入札・契約制度全般

鳥井田 幸生 議員 →9P



- ①行財政運営

瓦川 由美 議員 →9P



- ①市職員の職場環境等
- ②障がい者福祉行政

小坪 慎也 議員 →10P



- ①市内企業保護と市民の雇用
- ②高齢外国人の生活保護が増えている要因
- ③行政の連続性

田中 次子 議員 →10P



- ①幼児教育・保育と小学校教育の接続
- ②生涯スポーツ

大池 啓勝 議員 →11P



- ①安心安全で住み続けられるまちづくり（政治姿勢）

※一般質問の原稿は、質問した議員が各自作成しています。

本会議の映像を録画配信しています。

YouTube（ユーチューブ）の行橋市議会のチャンネルへアクセスしていただくと、定例会ごとの再生リストより、一般質問の映像をご覧になれます。



行橋市議会 YouTube チャンネル





いのうえりんたろう
井上倫太郎議員

議員 工藤市長が就任されて約一年半が経過したわけでありませうけれども、市長選挙の際に「給食費の負担減」「ごみ袋の負担減」「固定資産税率の軽減」など市民の皆様方に還元する政策を強調されていましたが、進捗状況を教えてください。

教育部長 給食費の無償化につきましては、基本的には、国において議論が進められるものというふうを考えておりますけれども、教育委員会と市長部局と協議を重ねていきたいというふうを考えております。

環境部長 工藤市長就任後、ごみ袋の価格につきましては数回、協議検討を行っております。状況でございます。

市民部長 固定資産税率の見直しにつきましては、市長が就任された当初の令和4年4月にヒアリングを受けております。現在、財政部局をはじめ各課と協議はされていると聞いております。

議員 給食費をゴミ袋を安くする、固定資産税を下げるという様な耳ざわりの良い公約を掲げれば選挙で票は集まるかもしれません。しかし、選挙公約とは市民の皆さまとの約束です。「内部協議や検討しています」ではなく、本来ならば、プロジェクト

工藤市長の市政運営

チームを立上げ、キックオフを行い、その検討している過程をオープンにすべきであると私は考えます。



動画で観よう！



令和5年9月定例会一般質問資料① 井上 倫太郎
【要旨③】 工藤市長の市政運営について

工藤市長の公約について

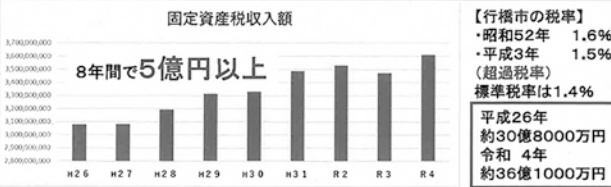
1ページ



市民の皆様からの声に！ 市民の皆様へ還元！

「ゴミ袋が高い」「給食費を安くして」
「固定資産税率が全国平均より高い」

【公約】 価格・税率等検討委員会（仮称）の設置
特に固定資産税は安くすべき！！



【行橋市の税率】
・昭和52年 1.6%
・平成3年 1.5%
(超過税率)
標準税率は1.4%
平成26年
約30億8000万円
令和4年
約36億1000万円

【固定資産税率は全く変わっていない！】
【内部検討委員会すら立ち上がっていない！】

一般質問 配布資料



にしおか じゅんすけ
西岡 淳輔 議員

福祉行政

議員 本年6月、国立がん研究センターはHPVが引き起こす子宮頸がんの国内現状や予防策報告書を公表。キャッチアップ接種対象世代にはワクチン接種率が1%未満の学年もあり、将来の子宮頸がんを減らすため接種を進める必要があると思う。期間内に3回接種完了には令和6年9月末まで1回目の接種が必要。直近のキャッチアップ接種率は、

福祉部長 令和4年度、対象者3,850人中305人接種、7.9%。令和5年7月末、同対象者の平成9年4月2日から平成19年4月1日生日の女子3,362人中879人接種、26.1%。接種率伸び悩みの原因は副反応の不安があるため。

議員 未接種対象者全員に最終期限通知を送付するべきでは。

福祉部長 令和6年4月下旬に個人通知予定。不安解消のためワクチン接種スケジュールや医療機関情報、厚労省ホームページQRコードを掲載し、接種効果等、簡単に正しい情報入手内容を考えている。

議員 HPVが関係する男性疾病とワクチン男性接種の期待と費用は、一部助成できないか。

福祉部長 HPVは性的接触感染。HPV関係男性疾病は、肛門がんや陰茎がん、中咽頭がんや尖圭コンジローマだ。男性接種が進むと女性へのHPV感染減少が期待できる。4価ワクチン接種

福祉行政 住環境問題

費用3回接種で5万円前後。

市長 現時点費用負担はないが重要と認識。

住環境問題

議員 空き家には様々なケースや状態、状況がある。空き家データベース化の進捗と危険家屋対応は、

都市整備部長 空き家件数は平成29年で約840件。その後100件以上の相談を受けるが、詳細な実態把握には至っていない。データベース化はとても重要で実態調査事業を予算化。保安上危険特定空き家等、指導・勧告・命令・代執行等の必要な措置等も定める。

議員 ゴミ対策について、ふれあい収集を知らない市民もいる。

環境水道部長 ごみ等戸別収集だけではなく、声掛けの福祉的要素も兼ねる。利用者や遠方家族も喜ばれ、一定の事業効果。高齢者等が安心して生活できるように努める。

議員 水道管老朽化布設替えは昨年9月議会で指摘、進捗状況は。北九州市から引水も大切、漏水防

止も重要。

環境水道部長 令和5年3月末、老朽化率は約18.5%。前年約4.8キロ更新、0.2%改善。数年後、老朽化率上昇予測。計画的に継続。

市長 老朽化管路更新を優先課題で計画的に取組む。



動画で観よう！





とくなが かつこ 議員
徳永 克子

学校教育行政

議員 行橋における不登校の実態を明らかにしてください。

教育部長 令和4年度は、小学校71名、中学校144名、令和3年度以降、増加傾向です。

議員 子どもの権利条約にのっとり、一人一人が大事にされるために、行橋市として学校現場で取組んでいること、さらに課題について、明らかにしてください。

教育部長 学校が不登校対策の取組みを教育委員会から示し、各学校の実態に応じた不登校アクションプランを作成。教育委員会が定期的に指導・助言を行っています。今後、家庭教育研修会やPTAの研修会等において、不登校を生まない取組や、不登校児童生徒を抱える保護者の悩み等を解決できる取組を行ってまいりたい。

議員 受験競争、学力偏重の弊害、社会問題など多数の原因があると思う。学校現場は御苦労されており、人が必要と考えます。この問題解決のために、予算を回さなければいけないと思いますがいかがですか。

市長 教育部から必要性といったものを話があれば、前向きに検討してまいりたい。

議員 教育委員会は、人的に十分な数を揃えるだけの予算をぜひ要求してください。

学校教育行政 交通弱者対策



動画で観よう！



議員 学校の全ての教室や体育館への冷暖房施設、空調施設の設置は必須になっています。行橋の現状と今後の計画について、お答えください。

市長 普通教室は空調設備が導入され、特別活動室へと変更した場合は、スポットクーラーなどで対応している。体育館は、行橋小学校は既に空調が整っているが、他は、スポットクーラーとスポットヒーターを設置しています。

今後は各事業の進捗状況等を考慮し、学校施設の長寿命化改修事業との兼ね合いを踏まえ、検討してまいりたい。

交通弱者対策

議員 京築2市5町の中で、高齢者の免許自主返納者に対する自治体の施策を行っていないのは、行橋市だけです。ぜひ施策を実施してください。

市長 必要に応じて事業実施について検討を進めてまいりたい。

議員 特に切実になってきている交通弱者の移動施策について、低料金など市民の要望に沿う対策を行っていただきたい、いかがですか。

市長 日々生活に不自由なさっている、問題意識は持っております。民間事業者の意向調査なども含めて丁寧に対応してまいりたい。



こばやし たかのり 議員
小堤 千寿

議員 近年の児童生徒の通学時の交通事故件数は？

教育部長 直近3年間の件数をお答えいたします。令和3年度、4件。令和4年度、6件。令和5年度は8月末時点で計2件。

議員 3年間で12件。安全対策については、地域や学校、そして保護者の方々通学補助等の御協力をいただいている。本市の安全対策は？

教育部長 交通安全プログラムにおいて、学校やPTA、地域の方から通学路に関する危険箇所や防犯対策箇所の御報告をいただき、教育委員会、学校、道路管理者、警察などの関係機関合同で安全点検を行い、対策を実施する。

議員 通学路については、私も議員になり様々な危険箇所の指摘をしてきた。その中で、国道496号線の八景山横の歩道がない箇所の歩道整備の進捗状況を6月議会で、指摘をした。用地交渉が難航していたが、今回やっと用地交渉が完了した、と報告をいただいた。県並びに職員、地主の方々に、深く感謝と御礼を申し上げたい。今後の工事等の予定は？

都市整備部長 歩道未整備区間約110メートルのうち、難航していた約40メートルの用地買収が完了した、災害等予算の関係もあるが、今年度中には工事着手予定。

議員 今年度工事が始まる際には通学等もあるの

通学路・歩道の 安全対策



動画で観よう！



で、ぜひ気を付けて進めていただきたい。また、県との連携については市の所管する市道、県道・国道とまたがっている。我々が指摘したり、区から要望があがっても、中々県が、予算の関係等で、対応に時間を要している。国道について指摘する。

①八景山と釜割の池の間の国道について、国道に両サイドから草が出て、自転車や車が線をはみ出して通過しなければならない。手が回らないのは理解するが、部署で見回りする等、県に再度指摘すべき。

②国道496号線西泉2丁目、交差点の所のガードレールについて、車で事故を起こしたのか、4年位ひしゃげたままになっている。トラロープを張ったまま、根幹道路で景観も悪く、何年間も放置しているが、そこも通学路である。

③八景山内、横断歩道の設置について、たかお医院さんの前の交差点は団地内のほぼ全ての児童生徒が横断。下り坂で車もスピードが出るため、本当に危ない状況。前回はハンブ（段差）を付ける等、警察とも協議をしたが、決定には至っていない。今回は横断歩道だが、市の見解は？

教育部長 道路は、市道であり通学路にも指定されている。今後は警察、土木課と連携を図り、横断歩道の設置に向けて協議を進める。

議員 県との連携や、時間、予算、災害対策もあるが、危険箇所を所管からも声を挙げて、迅速に対応することを強く指摘する。



とりいださちお
鳥井田幸生 議員

行財政運営



動画で観よう!



議員 平成筑豊鉄道について、平成23年、経営安定化基金ができました。当時、全体として近隣市町村から1億5千万円、行橋の負担金は約2,300万円で発足しています。それが令和2年及び令和4年、それぞれの年で増額の負担が起きています。令和5年、近隣市町村が負担する全体額が約2億4千万円。当市の負担額が当初の約2倍、4,600万円になっています。令和4年の決算を見ますと、総売り上げに占める人件費は、約90パーセントを超えています。国県補助金で約2,8億円、沿線自治体の負担金は、約2億4千万円、これを入れても決算では、約350万円の赤字が生じています。この沿線自治体の補助金は令和7年度まで続くわけですが、市長は、その後、どう対応するのか。

議員 地域住民の足を確保することを踏ま

え、行橋市、みやこ町、源じいの森までの区間をどうしていくか。私だったら、廃止に向けてバス路線等々、J.Rも添田から日田の夜明まで、B.R.Tでやりました。現在、行橋のバス路線は太陽交通に依存しています。年間370万円の負担で一生懸命やってくれています。行橋はいま現在4,600万円です。将来を考えて費用対効果はどうなのか。行橋市長として考えていくべき大きな課題。この答えを早急に出してあげないと税負担は増える一方です。

調査をもとに、協議を進めていく。



かわらがわ ゆみ
瓦川由美 議員

障がい者福祉行政



動画で観よう!



議員 9月は防災月間という点から、今回は視覚や聴覚に障がいのある方への災害時の支援等に対する現状と対応についてですが、始めに平常時の情報提供には、どのような配慮を行っているかお尋ねします。

調査をもとに、協議を進めていく。

福祉部長 平常時での市報などの配布物は、声の広報等発行事業として要望のあった視覚障がい者の方に市報朗読の音声データ配布を、また外出する際は同行援助を行う事業や、聴覚障がい者の方には市窓口や市主催行事において円滑な意思疎通を図るための手話通訳設置事業や派遣事業、手話ができる方を養成する手話奉仕員養成講座などを行っています。

議員 では、災害時における情報提供、また今後の取り組みをお尋ねします。

総務部長 特化したものではありませんが、視覚障がい者の方には音声による防災行政無線、聴覚障がい者の方にはホームページやdボタン、LINEなどの文字による情報提供を活用いただければと考えています。災害時には避難所開設や避難指示など重要な情報を発信していますので、今後も障がい者支援室と連携を図り、窓口での相談や防災アプリ利用促進などに取り組んでまいります。

議員 情報収集の方法を伝えると共に自助共助近助や自主防災組織の活性化など平時からの防災減災に繋がる取り組みを行っていただきたい。

議員 次に、障害者権利条約では手話は言語であると定義され2016年3月には全都道府県・市町村の1,741の議会ですべて手話言語法制定を求める意見書が採択され、福岡県では令和5年4月手話言語条例が制定されましたが、本市においての方向性をお尋ねします。

市長 聴覚に障がいのある方は、意思疎通を図る為に必要な言語として手話を大切に育んでこられたと認識しています。行橋市としても手話が言語であるとの認識に基づき制定に向けて動くよう指示をしているところです。

議員 職員さんは来庁者の立場に立って考える事を学んでおられ、今後もすべての人にとっての使いやすさ、ユニバーサルデザインが導入され、共に支え合う市民のためのまちづくりをお願いします。



こつぼ 小坪 しんや 慎也 議員

議員 既存の市内企業の流出を抑止する観点から答弁をお願いします。

産業振興部長 本市は、稲童工業団地の造成を行い、市外から新たに企業を誘致することに主眼を置いて取組んでまいりました。工業団地の売却後は、民有地を活用した企業誘致に取組みましたが、適地選定に苦慮している現状もございます。コロナ禍による海外都市のロックダウン等により、サプライチェーンの脆弱性が企業にとって問題となり、多数の企業が生産拠点を国内回帰を進めている状況です。市内既存企業の増設・移設への対応策につきましても、税収・雇用・産業振興の観点から、新規の企業誘致と同様、非常に重要な案件であると認識しております。

議員 お許しを得ておりますので企業名を出しますと、岡住工業さんが、今ある工場の社屋内から移転せざるを得なかった。元受さんの工場の再編のためでしたが、新規に土地を探そうとしたのですが見つからない。市内宅建業者も一生懸命土地を探しましたが、このままだと行橋市の雇用に長らく貢献してくれた会社が市内から出て行ってしまふ。例えば近隣自治体もひとつ視野に入れないといけな

市内企業保護と市民の雇用



動画で観よう！



くなる。広大な公有地はありますかと私も聞きに行ったのですが、正直なかつた。そうしたところ、土地が見つかったよう。で、たまたまうちの近所だったということとがありました。良かったとは思いますが、必ずしも喜べる状況ではない。今回ラッキーに恵まれただけで、幸運に毎回頼っていたら、やがてだめになる。行政として何かできたのかというと、正直できていない。行橋市内だけでも400名から働いている会社だと説明を受けています。いよいよ土地がなかったら操業できなくなるところだった。もうちょっと、やり方を変えられないか。企業立地課を、企業立地産業保護課とか、せめて名前を変える等、既存産業の保護というのは概念として持っていたきたい。

市長 就任してから、企業立地だけの視点でいいのかということを実は私も言うてきています。小坪議員がまさにおっしゃらんとすることは、私も理解しておりますので、名称、中身も含めて今後も前向きに検討してまいりたいと思います。



たなか つぎこ 田中 次子 議員

幼児教育・保育と小学校教育の接続

議員 今年の小学1年生は、ほぼ、幼児期をコロナ禍のもとで過ごしてきたことにより、対人関係の構築、コミュニケーションの方法や機会等に大きな制約を受けてきたのではないかと。子どもたちの育ちの特徴をどのように捉えているのか。

福祉部長 経過を見守る必要がある子どもが多くなっているところで、今後どのようなかたちでフォローしていくかを情報共有して取組んでいこうとしている。

議員 これまでの保・幼・小接続の在り方の改善が必要ではないか。ここがつながらないので、小学校に入学した子どもたちが非常に戸惑って、不登校傾向になりがちな人数も確実に増えてきている。行政として、まずは、教育委員会と福祉部と一緒に、その架け橋（プラットフォーム）の役割を果たすことができるような体制づくりを求める。

市長 所管を超えて対応できるように、これが本心に理想形だと思っている。ただ、なかなかこの縦割りの部分を超えられていない。

議員 子どもに関わる大人が立場を超えて、組織の縦横の柔軟な連携に取り組むことで、多くの課題解決ができるのではないかと。

幼児教育・保育と小学校教育の接続

生涯スポーツ



動画で観よう！



議員 シキサイト行橋の指定管理者が行う子ども向けの事業はすべてが有料であり、しかも決して安価ではない。世代を超え、市民の皆さんが生涯スポーツを身近に、もっと生活に取り入れることができる環境づくりと啓発事業を求める。

教育長 誰もが簡単に親しみやすい、そういったスポーツをすることによって健康増進につながるとい認識はもっている。メニューが少ないこと、スポーツ大会に参加する人数が減ってきている、そうした状況も課題認識をしている。誰もが気軽にスポーツに取組める環境整備を進めていきたいと考えている。





おおいけ ひろまさ
大池 啓勝 議員

議員 入札制度について、市長は、最低制限価格と同額落札率が、田中市長時代の令和3年8月の時点では58.8%であったと答弁している。では令和5年の8月までの最低制限価格との同額落札率はいくらか。工事案件68件中44件、64.7%で田中市長時代より高くなっている。また、千円単位まで誤差のない落札率が前年度に比べ非常に高くなっている。6月議会において他の議員が同じような指摘をしているが落札の状況は変わっていない。異常な状況であると認識しながらも改善する努力をしていないか。

市長 入札制度改革については、就任以降様々な検証を行っている。まだ最終的な結論に至っていない。

議員 総務大臣、国土交通大臣から公共工事の入札及び契約の適正化の推進について、不断の見直しを行い改善をしていくことが求められている。この1年何ヶ月、改善されていない。どこをどういうふうに着目しているのか。

市長 国から説明があった部分に関しては自身も承知していない。担当課からしっかりと説明を受けたうえで考えたい。

議員 最低制限価格は、予定価格が公表されているから逆算する。こういう中で今後どの

安心安全で住み続けられるまちづくり (政治姿勢)



動画で観よう!



ような改善をするのか。ダンプピング対策の実効性の確保はどうするのか。また、入札制度の用例が一部の業者に流れているのではないか。市長はこの用例の取り扱いについて指導していないのか。

市長 勉強不足でいま現在答弁できるようなところではない。

議員 令和4年度決算について、基金は約9億4千万円増え、地方債残高は約8億8千万円減っている。決算の自己評価を。
市長 大きな目立ったハード事業は行っていない。

議員 行橋の水道普及率は78.5%、福岡県全体は95%。こういう部分を踏まえるべきで、いいところだけ、かいつまんで説明するような政治の運営手法は良くない。

議員 安心安全な学習環境について、子どもたちが9年間を過ごす学校。一部を除き築50年から60年以上を経過した校舎、プレハブ校舎で対応している学校、学校間での顕著な児童生徒数の偏り、教育委員会は市長からどんな指示を受けているのか。

教育部長 学校の老朽化対策については、長寿命化計画に沿ったかたちでやるように指示を受けている。

議会日誌

9月 1日 (金)	議会運営委員会	11月 6日 (月)	議会改革調査特別委員会
9月 2日 (土)	行橋市老人クラブ連合会将棋大会	11月 6日 (月)	代表者会議
9月 2日 (土)	行橋市PTA連合会研修大会	11月 9日 (木)	東京都西東京市議会行政視察
9月 5日 (火)	～9月27日 (水) 行橋市議会定例会	11月 9日 (木)	評議員会合同会議
9月 5日 (火)	公有地の占有に関する調査特別委員会	11月11日 (土)	行橋産業祭「愛らんどフェア」
9月 9日 (土)	ゆくはし男女共同参画フェスティバル	11月13日 (月)	市議会だより編集委員会
9月11日 (月)	議会運営委員会	11月15日 (水)	全国市議会議長会基地協議会 九州・沖縄部会総会
9月13日 (水)	議会改革調査特別委員会	11月21日 (火)	平成筑豊鉄道経営会議・取締役会
9月25日 (月)	公有地の占有に関する調査特別委員会	11月22日 (水)	基地対策特別委員会
10月 4日 (水)	行橋市老人クラブ連合会体育 レクリエーション大会	11月26日 (日)	築城基地航空祭
10月12日 (木)	築城基地追悼式		
10月14日 (土)	行橋市民文化祭		
10月15日 (日)	日産自動車「新浜祭」		
10月16日 (月)	議会改革調査特別委員会		
10月17日 (火)	秋季戦没者慰霊祭		
10月17日 (火)	福岡県北部市議会議長会・副議長会		
10月19日 (木)	福岡県市議会議長会		
10月20日 (金)	大阪府泉大津市議会行政視察		
10月25日 (水)	香川県坂出市議会行政視察		
10月27日 (金)	埼玉県久喜市議会行政視察		
10月29日 (日)	ゆくはしふくしまつり		



10/4 行橋市老人クラブ連合会 体育レクリエーション大会

議案の審議結果一覧

令和5年9月第19回定例会 9月5日～9月27日

行橋市民文化祭

展示作品

会場：コスメイト行橋

中央公民館



全員一致で可決等された議案

提案者：市長

- 議案第66号 行橋市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定
- 議案第67号 行橋市火災予防条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第69号 行橋市廃棄物の処理及び清掃等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第70号 高規格救急自動車の取得
- 議案第71号 じん芥収集車の取得
- 議案第73号 令和5年度地方卸売市場行橋市魚市場特別会計補正予算
- 議案第74号 令和5年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算
- 議案第78号 令和5年度行橋市水道事業会計補正予算
- 議案第81号 令和4年度地方卸売市場行橋市魚市場特別会計歳入歳出決算の認定
- 議案第88号 令和4年度行橋市公共下水道事業会計未処分利益剰余金の処分

提案者：議員（鳥井田幸生・澤田保夫・小堤千寿・小見祐治）

- 議案第89号 中間市行橋市競艇組合事業収入配分金積立基金条例の制定

本会議で賛否が分かれた議案

○…賛成 ×…反対（白票及び賛否が明らかでないものを含みます）
提…提出者（賛成） 退…退席 欠…欠席

件名	提案者	結果	会派／議員名																			
			政友会				市民クラブ			清流会Ⅱ		清流会		諸派								
			豊瀬 尉	田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	二保 茂則	藤木 巧一	瓦川 由美	澤田 保夫	井上 倫太郎	西田 憲司	矢野 潤一	面岡 淳輔	小原 義和	小堤 千寿	徳永 克子	鳥井田 幸生	大池 啓勝	小坪 慎也	田中 次子	
議案第68号 行橋市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	市長	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第72号 令和5年度行橋市一般会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第75号 令和5年度行橋市介護保険特別会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第76号 令和5年度行橋市農業集落排水事業特別会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第77号 令和5年度行橋市後期高齢者医療特別会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第79号 令和4年度行橋市一般会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議案第80号 令和4年度行橋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議案第82号 令和4年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案第83号 令和4年度行橋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
議案第84号 令和4年度行橋市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第85号 令和4年度行橋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
議案第86号 令和4年度行橋市水道事業会計決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第87号 令和4年度行橋市公共下水道事業会計決算の認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第90号 行橋市農業委員会委員の任命		不同意										○	5、	×	13							
議案第91号 行橋市農業委員会委員の任命	不同意										○	7、	×	11								
議案第92号 行橋市農業委員会委員の任命	同意										○	12、	×	6								
議案第93号 行橋市農業委員会委員の任命	不同意			○	9、	×	9															（可否同数のため議長において可否）⇒議長×
議案第94号 行橋市農業委員会委員の任命	不同意										○	4、	×	14								
諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦	同意										○	15、	×	3								
諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦	同意										○	12、	×	6								
諮問第3号 人権擁護委員候補者の推薦	同意										○	12、	×	6								
諮問第4号 人権擁護委員候補者の推薦	不同意										○	8、	×	10								
意見書第6号 健康保険証の存続を求める意見書	議員	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	提	○	○	×	○
意見書第7号 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書		可決	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○	×	×	×	提	×
決議第3号 子ども・妊婦の任意インフルエンザ予防接種費用助成事業の継続を求める決議		可決	提	提	提	提	×	×	×	提	提	提	提	提	提	○	提	提	提	提	○	×

※議長（小原義和）は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合は議長において可否を決定します。